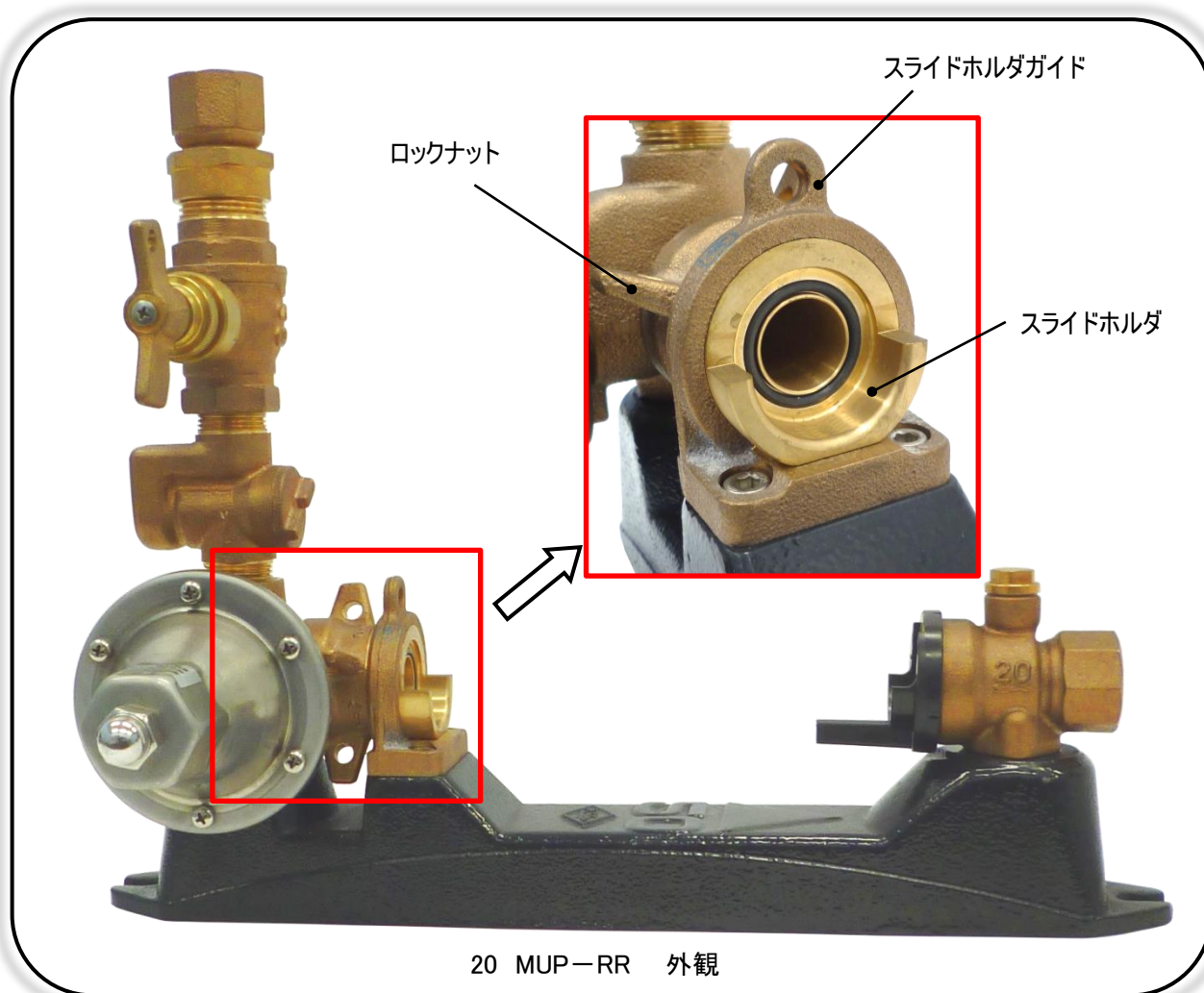


## メータユニット スライドホルダ オリング交換手順 B

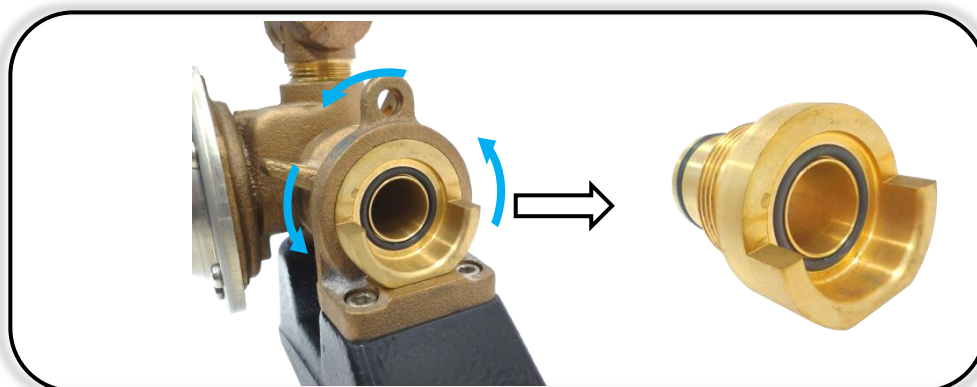
株式会社 日邦バルブ

例として、「20 MUP-RR」で行っていますが、MUP-RL、MUP-VAS 等も同様の手順で交換できます。

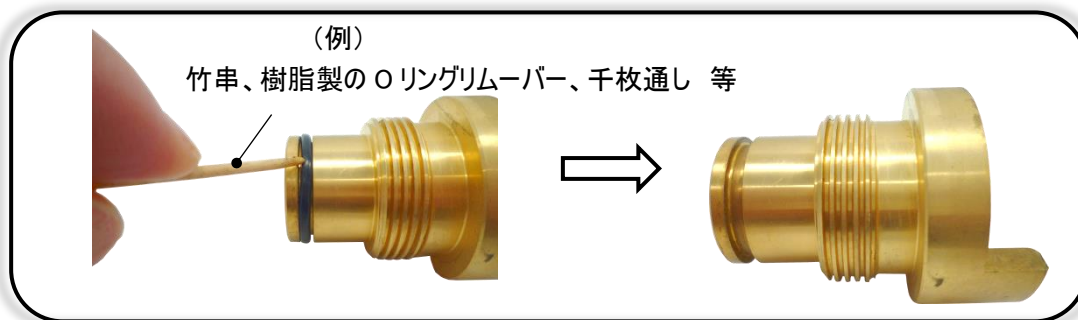


### 交換手順

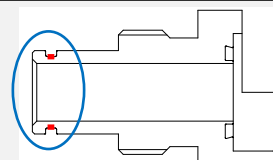
1. ロックナットを矢印の方向へ回転させ、スライドホルダを取り外す。



2. スライドホルダを手に取り、先端が尖っているものを用いて O リングを外す。

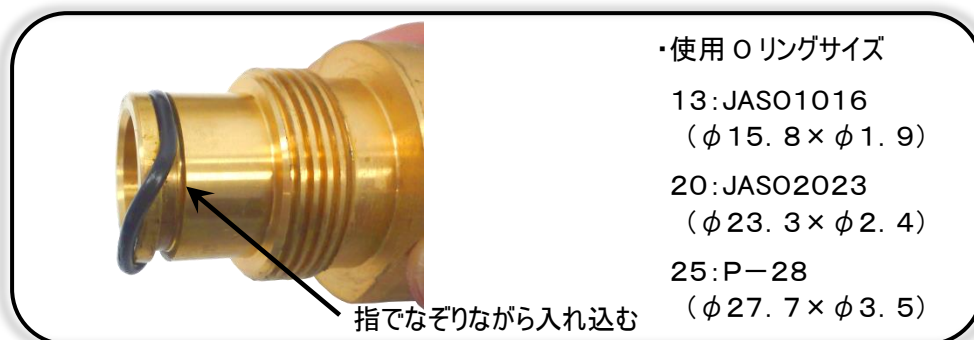


(注) 千枚通しなどの金属製のものをを使用する場合は、右図中  
○印内の**赤太線面**に傷がつかないよう注意する。

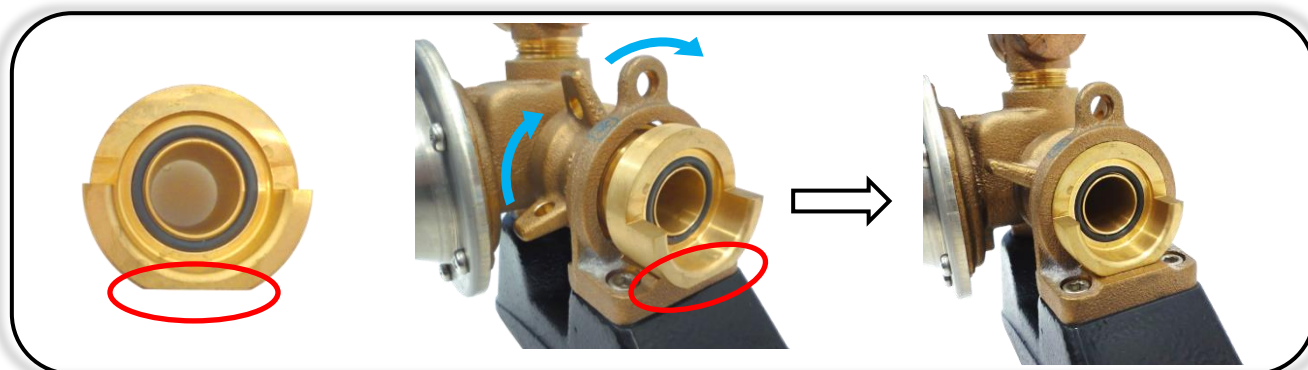


(注) スライドホルダを取った際に、付着した水垢・緑青を適宜 (綿棒、ウエス等) 拭き取ってください。

3. 新しい O リングにシリコングリス (信越化学工業 (株) 製 KS-65A 相当) を塗り、O リングを O リング溝に入れ、指でなぞりながら入れ込む。

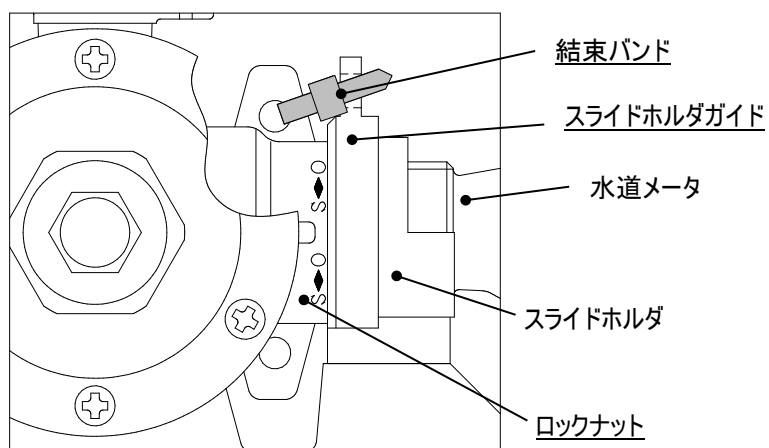


4. スライドホルダを手で持ち、平面部を下側にして (○印)、ロックナットを**矢印**のほうへ回転させてスライドホルダを後退させる。



| 呼び径 | スライドホルダ目安締付<br>トルク N・m |
|-----|------------------------|
| 13  | 9.0                    |
| 20  | 9.5                    |
| 25  | 10                     |

⚠ メータ長期圧着時は緩み防止として、スライドホルダを締める方向（「S」の矢印の方向）に、ロックナットとスライドホルダガイドを結束バンドで結んでください。



メータ長期圧着時 結束例

※スライド部 O リングの交換時期は、メータユニット設置後 10 年 を超えた初回のメーター交換時を推奨します